

シルバーにいいみ

——会報 ほほえみ——

Vol. 36

2025年 春 号

安全は 無理せず 焦らず 油断せず



らしょうもん
羅生門



いくらぎょう
井倉峡



羅生門（らしょうもん）草間

地下の洞窟だった場所（鍾乳洞）が一部を残して陥没してできた、高さ約40mの石灰岩の巨大アーチとして残っています。国の天然記念物に指定されています。駐車場の横には、11種類約700本の桜が植栽された「さくら公園」があり、3月下旬から素敵な春の装いが見られます。

井倉洞（いくらどう）・井倉峡（いくらぎょう）

昨年の「森の芸術祭 晴れの国・岡山」のアート作品展示会場となった、絶壁の中にある全長約1,200mの鍾乳洞が井倉にもあります。

特急「やくも」

2024年4月6日デビュー。主に伯備線を経由して、岡山～出雲市を結ぶ特急「やくも」、約40年ぶりにリニューアルした新型273系「やくも」はオリジナルカラー「やくもブロンズ」に、輝く車体とわが家のようにくつろげる車内空間が特長です。



特急「やくも」

金本保孝会員撮影

〔自主・自立・共働・共助〕

第36号 目次

新年のご挨拶 理事長 角川宣行	2
新年のご挨拶 新見市長 石田 實	2
已年生まれの会員さん	3
事務局からのお知らせ等	4



新年のご挨拶

公益社団法人新見市シルバー人材センター

理事長 角川 宣行

明るく、楽しく、地域
に愛されるセンターへ！

あけましておめでとうございます。

本年は、新市合併とともに統合した新見市シルバー人材センターが発足以来20年を迎えました。会員の皆様には、日ごろから、安全を第一として受注作業に従事いただき感謝申し上げます。

昨今のシルバー人材センターを取り巻く環境は非常に厳しい状況となっておりますが、急速に進む少

子高齢化社会の中で、その役割はますます重要となっております。

元氣な高齢者が社会に貢献できることは素晴らしいことです。

い つまでも「元氣で、明るく」生きがいを感じながら会員相互のコミュニケーションを図り、事務局と連携しながら「楽しく」仕事をこなし、地域の皆さんに頼られ、愛されるシルバー人材センターを目指して、関係者一丸となって社会の要請にこたえていきたいと願っています。

謹賀新年

令和七年 元旦

本年もよろしく願いいたします

◆副理事長

林 節子

◆理事

赤木 善行

赤坂 増夫

伊藤 敏治

小川 博之

田中ひろ子

◆常務理事

安藤 暢重

◆理事

西村 恵子

平田 功

藤井 芳和

松久 利昭

◆監事

大本 正治

小川 節雄

職員一同



新年のご挨拶

新見市長 石田 實

明けましておめでとうございます。会員の皆さまには健やかに新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

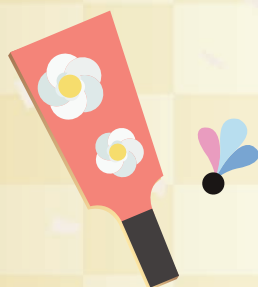
また、日頃から、本市行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて本市におきましては、少子高齢化、人口減少、新見高校や芸備線・姫新線の存続、新見駅のバリアフリー化、周産期・小児医療や救急医療の充実など、多くの課題があります。

これらの課題に対し、「千日改革」をスローガンに、勇気をもって決断し物事を進める「実行力」と柔軟かつスピーディーに動く「行動力」で、各種施策に取り組んでまいりたいと考えております。

シルバー人材センターの皆さまには、今後も長年培われた知識、能力、技術を存分に発揮され、また会員相互の交流を深めながら、活動の拡充を図られることをご期待申し上げます。

結びに、新見市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員皆さま方のご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



巳年生まれの会員さん

二〇二五年巳年生まれの会員さんは、六十歳の方が0名、七十二歳の方が六名、八十四歳の方が四名、九十六歳の方が一名、合計十一名いらっしゃいます。今回は、二名の方にご協力戴いて年頭の所感をご紹介します。

田中 節子

新年おめでとうございます。

私も八十四歳、病院に通いながらシルバーで働く事が出来幸せです。

今から三十一年前、近所のお姉さんと二人富士山に登りました。新見からバスに乗り、五合目迄行き、そこから歩いて八合目の山小屋に泊り、宿は富士登山の人で満員。朝二時頃から電池の明かりで一列に並んで頂上をめざしました。頂上は大きな噴火の穴があり、その廻りを少し歩き、冴えわたる青空を背に、山々が白く輝いて、すばらしい御来光を拝むことが出来ました。下山は足がとても痛く、あくる日足がパンパンに腫れ大変でした。

最後に皆様の幸多い一年でありますよう、心からお祈り申し上げます。



赤木 俊之

新年明けましてお

目出とうございます。

私もやつと七才(子)亥 一才とし

て)を迎える事が出来ました。

長い間郷里を離れていましたが、里に帰って来て何か社会に少しでも役立つ仕事を捜していました。当人材センタ―を知り入会させて頂きました。先輩方の指導のもとに、主に草刈りと庭木の剪定を楽しく作業しています。作業後の出来ばえを見ると嬉しくなります。

趣味としては、ボケ防止の為カラオケの勉強をしています。まだまだ、へたですが。

最後になりましたが、皆様方の御健康と御多幸をお祈りします。



女性部会講習会

「食事とストレッチ」

令和6年7月16日

女性会員二人の方に講師をお願いして、高齢者の食事についての説明(講師・新持普美子会員)とストレッチ(講師・小川洋子会員)を学びました。

短時間ではありましたが、食べることの大切さを楽しく学べ、身体を動かすことの大切さがよくわかり、身体も軽くなりました。日頃から、食事のバランスや腹八分目を心がける事、少しの時間の合い間に軽くストレッチをやってみる事です。

次回も何か企画致しますので、女性会員の皆様どうぞご参加お願いします。(女性部会長・田中ひろ子)



シルバー人材センターでいっしょに働きませんか！

事業説明会(入会説明会)を毎月第2火曜日に開催しています！

※2月は第2水曜日に変更します。

2/12(水)	3/11(火)	4/8(火)	5/13(火)	6/10(火)	7/8(火)
---------	---------	--------	---------	---------	--------

時間▶いずれも①10時～(男・女性対象)②14時～(女性対象)

場所▶温故館(裁判所向い) 新見市新見1201

60歳以上なら、入会希望の人はもちろん、話を聞くだけでも構いませんので、お気軽にご参加ください。

新規会員
募集中！



事前申込不要

《お問合せ》

公益社団法人 新見市シルバー人材センター ☎71-2134

「シルバー人材センター 事業普及啓発促進月間」

ボランティア活動

令和六年十月二十四日

公益社団法人新見シルバー人材センターでは「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」の活動に合わせ、例年十月にボランティア活動を行ってきました。

平成十八年から続けているボランティア活動で十八回目を迎えました。市民の憩いの場をきれいにしようと、会員と職員三十名が参加して念入りに城山公園の剪定・草刈り・落ち葉集めなどのボランティアを行いました。

ラジオ体操でウォーミングアップ後、手分けして公園内に散らばり樹木の剪定・遊歩道・法面・広場の芝生の草刈りや落ち葉集めに約二時間にわたって精を出しました。



事務局 からの お知らせ

配分金支払証明書

令和六年一月から令和六年十二月までの間にお支払いしました配分金の支払証明書を、一月二十五日ごろまでに会員さん宛に送ります。

配分金は、税法上で雑所得として扱われますので、必ず確定申告や市・県民税の申告をして下さい。その場合に、配分金支払証明書が必要です。

今年度中の行事予定

講習日 令和7年2月28日(金)
時 間 14:00～16:00
講習会名 安全講習会

内 容 地震体験車による地震体験及び講話
人 数 約30名
会 場 正田公民館

編集後記

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
いつもシルバー人材センター会報「ほほえみ」をご覧いただきありがとうございます。今号では皆さまの活躍を支えるイベントや交流の様子をお届けいたします。会員同士の絆がより深まる場が少しずつ増えているのではないかとスタッフ一同嬉しく感じております。
これからも皆様の生き生きとした活動をサポート出来ること、そして仲間の輪がもっともつと広がることを心から願い、情報や活動報告等をお届けしてまいります。
時節柄、体調管理をしっかりとご自愛下さいませ。
令和七年が会員の皆さまにとって良き年となります様
お祈り申し上げます。
F・S

謹賀新年

◇編集委員◇

本年もよろしく
お願いします



委員長 金本 保孝
委員 藤井 芳和
委員 新持 普美子
委員 佐々木 泉

シルバーにいきみ 第36号

—会報…ほほえみ—

発行日・2025年1月20日

編集発行
公益社団法人
新見市シルバー人材センター
住所：〒718-0011
新見市新見1201番地
温故館内
TEL. 0867-71-2134
FAX. 0867-71-1134